

1/15 (金) 積み重ねた30年分の信頼
JA水戸茨城町加工馬鈴薯部会30周年

JA水戸茨城町加工馬鈴薯部会の30周年を祝う式典が、水戸市内のホテルで開催されました。同会では、お菓子メーカーと契約し、主にポテトチップス用の馬鈴薯（じゃがいも）を栽培しています。30年の歴史の中で、当初3haからスタートした栽培面積も今では150haにまで成長したとのこと。会長の平澤協一さんは、「30年前、芋を手で掘り起こした記憶がある。今では栽培面積も増え、若い人達も育ってきた。今年は記念の年、皆さんで大豊作を祈りましょう。」と挨拶しました。この日は当時茨城町を担当していたお菓子メーカーの社員も駆けつけ、思い出話に花を咲かせました。



1/21 (木) 茨城県下水道促進週間コンクール

毎年下水道に対する理解を深めるため実施している「茨城県下水道促進週間コンクール」の表彰式が茨城県庁において行われ、明光中学校2年の酒井美春さんが「作文部門」で知事賞に入選し、表彰を受けました。その他の受賞者は以下の通りです。
・佳作（作文部門）
明光中学校1年 高田 直紀さん
・佳作（書道部門）
長岡小学校6年 照山 莉奈さん



知事賞を受賞した酒井さん

1/20 (水) 茨城県統計功労者表彰

統計事業の一層の充実と統計知識の普及啓発を目的として、「茨城県統計功労者表彰式」が茨城県庁において開催されました。茨城町からは、統計調査員4名が、その功績を評価され表彰されました。
・茨城県知事表彰 緒方 惟則さん
・農林水産大臣表彰 清水 仁司さん
・経済産業省大臣官房審議官調査統計グループ長感謝状 櫻井 良雄さん 江幡 武男さん



左から江幡さん、緒方さん、櫻井さん

1/21 (木) 地域のチカラで道路をキレイに
茨城県道路里親制度 協定書調印式



道路を里子にみため、里親として道路の清掃や除草、花壇の手入れなどを行う「茨城県道路里親制度」。茨城町ではすでに「前田さくらロード環境美化の会」「大戸下郷地区清掃美化の会」「上郷地区美化ロードの会」の3団体が活躍されていますが、この度野曾の「あらやづみ美化グループ（市毛一男代表）」が新たに里親となり、茨城県と協定を交わしました。調印式を終えた市毛さんは、「これから、区と団体が一緒になって地域を綺麗にしていきたい。」と地域一丸となって環境を守る決意を話してくれました。

1/8 (金) 未来を担う子どもたちの主張「少年の主張」

青少年育成茨城町民会議主催の「少年の主張」作文の表彰式が茨城町役場で行われました。この事業は、町内の小中学生が日常生活の中で感じたことや考えていることを広く社会に訴えることにより、将来に向かって自信と誇りを抱いてもらうことを目的としています。多くの応募作品の中から、大戸小学校6年生の小沼美穂さんは「努力は人を裏切らない」、青葉中学校2年生の菅野孝則さんは「町の未来」と題した作品で茨城町長賞を受賞し、後日開催された茨城町民の日記念式典において発表しました。



小沼美穂さん



菅野孝則さん

1/13 (水) 「ラムサール条約登録湿地ひぬまの会」設立



鉾田市、茨城町、大洗町は、ラムサール条約に登録された潤沼の保全・再生、賢明な利用（ワイズユース）、交流・学習等を推進し、周辺地域の観光や地域振興を図るため、3市町・関係団体・金融機関等の代表者で構成される「ラムサール条約登録湿地ひぬまの会」を設立しました。1月13日に開催された設立総会において、会長に茨城町の小林町長、副会長に鉾田市の鬼沢市長、大洗町の小谷町長がそれぞれ選任され、茨城町役場内に事務局を置くこととなりました。

平成27年度の事業としては、国の地方創生関係の交付金を活用し、潤沼のホームページの作成、潤沼に生息する動植物を掲載したパンフレットや観光情報誌の作成、観光客誘客のためのモニターツアーの実施等が承認されました。来年度以降は、周辺地域の観光や地域振興に加え、潤沼の保全・再生、賢明な利用（ワイズユース）、交流・学習についても、各団体の皆さまとも連携しながら、様々な活動を行っていく予定です。

1/15 (金) 地域の高齢者から学ぶ伝統行事

長岡小学校の5年生は、地域の高年者クラブ「長岡長寿会（浅野操会長）」の皆さんから、伝統行事「ならせ餅」を学びました。「ならせ餅」は、紅白の餅を木にならせ無病息災と五穀豊穡を祈願する茨城の伝統行事です。子どもたちは、長寿会の皆さんと一緒に餅をつき、それを丸めて用意されたナラの木に飾り付けました。5年生の海老沢くるみさんは、「初めての餅つき、初めての『ならせ餅』を大勢でできて楽しかった。」と長寿会の皆さんに感謝を伝えました。完成した「ならせ餅」は、昇降口に設置され、一週間程展示された後、枝を分けて子どもたちが各自持ち帰りました。

